

# GH-8000 発注・施工マニュアル



GH-8000は一般的な6・8mmガラス用扉で、幅広い用途に対応できるシリーズです。

ショーケースや壁面ガラス棚など大型家具用のガラス扉に適しています。扉はインセットタイプで開口部枠の内側に設置し鍵を使って開閉します。発注や施工にあたって、金具及びガラスの選び方や取付方法をマニュアルとして簡単にまとめました。

その他ご不明な点がありましたら株式会社コダマガラスまでご連絡ください。

## 目次

0 事前調査

1 基本パーツについて

2 ガラスの発注について

3 金具の詳細・ガラスの加工について

4 施工方法について

## 0 事前調査

### チェック項目



#### 1 軸受けの穴加工が可能か確認してください

ガラス扉を付ける枠の素材は木下地がベストです。上下に軸受け用の穴(Φ9.6~10×D16mm以上)をあける必要があります。また、鍵の戸当たり部材はビス止めが必要となりますので、ビス止めが可能かどうか確認してください。



#### 2 開口寸法及びガラス寸法が適合しているか確認してください

##### 【耐荷重】

約 27kg / 1組

##### 【ガラスの厚み】

6mm、8mm

##### 【ガラスの幅・高さ】

幅：900mmまで 高さ：1500mmまで

単位：mm

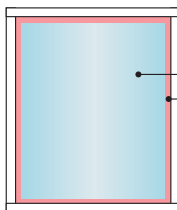
ガラスの幅及び高さサイズ、ガラスの重量は目安となります。参考値として参照ください。ガラスの重量は厚み6mm：15kg/m<sup>2</sup>、厚み8mm：20kg/m<sup>2</sup>となります。



#### 3 ガラスを取り付ける枠の内寸＝開口寸法を採寸してください。

GH-8000はガラス扉を開けた時に軸心より内側が枠の内側に入るため、棚板等に干渉する場合があります。GH-8000を使った開口部分に棚板等を取り付ける場合は、枠の外側から41mm以上セットバックするようにしてください。

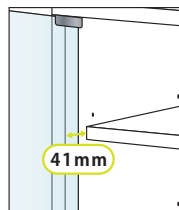
また、吊元(丁番の位置)を左右どちらにするかもご確認ください。



ガラス寸法  
開口寸法

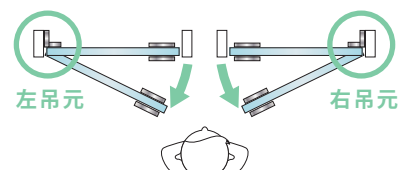
##### 内寸＝開口寸法

取り付ける幅と高さのサイズを指します。



##### 棚板等の取り付け位置

棚板等を取り付ける場合は41mm以上セットバックしてください。



左吊元

右吊元

##### 吊元

開き扉の丁番がついている側を指します。



## 1 金具の基本パーツについて

GH-8000は上下ヒンジのインセットタイプの扉で、開閉方法についてはカギを使用します。  
カギはカムロックFFセットを標準仕様としておりますが、別途他のカギを指定することも可能です。

ガラスの厚み、仕上げ等により選択する金具の基本パーツが異なるため、  
設置場所や用途、枠の仕上げ等と合わせて基本パーツをお選びください。

お見積もりや発注の際には基本パーツの注文コードをお伝えいただくと便利です。  
基本パーツは類似のカラーをセットとしておりますが、その他の組み合わせでも可能です(別途ご相談ください)。

### プラン別基本パーツ一覧

プラン	開閉方法	仕上げ	必須(名称:製品ID)	注文コード
P-GD-GH-8000C クローム	カギ	クローム	GH-8000(クローム):K-GH-8000C カムロックFF:K-CL-FFC	GH8000C
P-GD-GH-8000G ゴールド		ゴールド	GH-8000(ゴールド):K-GH-8000G カムロックFF:K-CL-FFC	GH8000G

※追加でご指定いただきますとより安全にご使用いただけます。

ベースプレート(GH-8000用):K-D6.8

## 2 ガラスの仕様について

### ガラス種類・仕様

ガラスはフロートガラスでもご使用は可能です。  
ガラス扉として使用するため安全上飛散防止フィルムをお勧めいたします。  
ヒンジ部分の加工の関係で強化加工は不可となります。

#### ガラス種類及び納期の目安

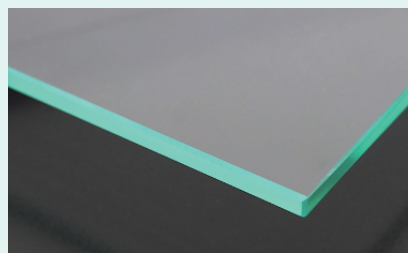
	厚み	通常納期	オプション		
			強化加工	飛散防止フィルム	すりガラス調フィルム
フロートガラス	6mm、8mm	2～5日	不可	+1～3日	+1～3日
高透過ガラス	6mm、8mm	2～5日	不可	+1～3日	+1～3日
フロストガラス	6mm、8mm	2～5日	不可	不可	+1～3日

※その他のガラスの使用をお考えの方は別途ご相談ください。

### 切断面処理について

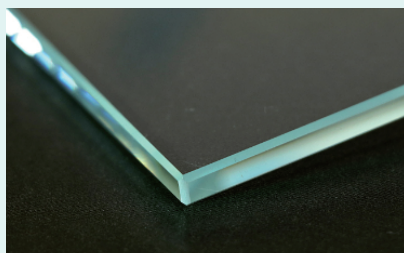
ガラスの切断面は糸面磨きにて加工し、4隅も角落とし加工を標準の加工といたします。  
その他の加工をご希望の方は別途ご相談ください。

#### 切断面処理<必須>



糸面磨き

#### 四隅加工<必須>



角落とし加工

## ガラスサイズ

ガラスサイズについてGH-8000の場合、枠の内寸から幅のクリアランスについては3mmずつの-6mm、高さのクリアランスについては上下で-6mmとなります。  
 発注時には開口寸法を教えていただければ、ガラス寸法について特に指示が無い場合、ガラス幅は-6mm、高さは-6mmで製作いたします。  
 ガラス寸法を指定される場合はご参考ください。

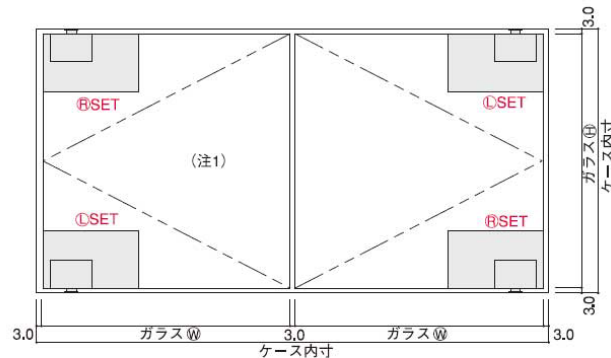
### 扉ガラス寸法決定案

<注1>

Ⓡ+Ⓛ セット=ペア

$$\cdot \text{扉ガラス} W = \frac{\text{ケース内寸 } W - 9}{2}$$

$$\cdot \text{扉ガラス} H = \text{ケース内寸 } H - 6.0$$

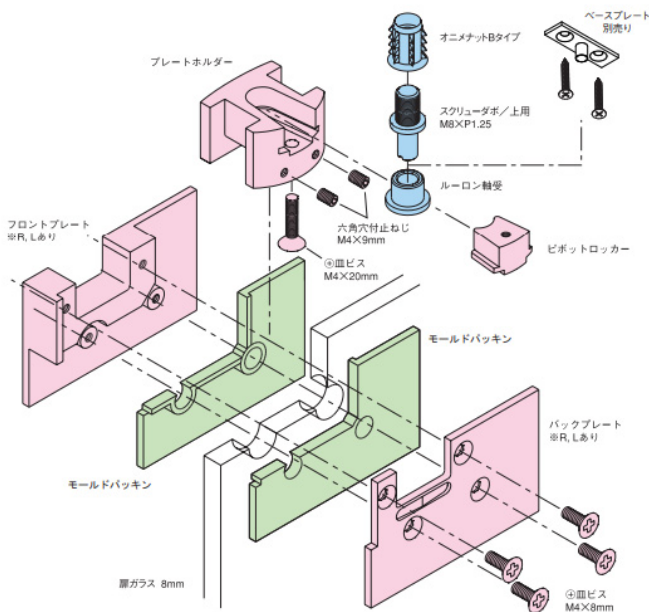


## 3 金具の詳細及びガラスの加工について

### GH-8000について

GH-8000シリーズの金具は真鍮でクロームとゴールドの仕上げがあります。  
 ガラスとのセットはプラスドライバーと六角レンチ(2番)が必要になります。  
 (六角レンチは丁番に同梱されています)

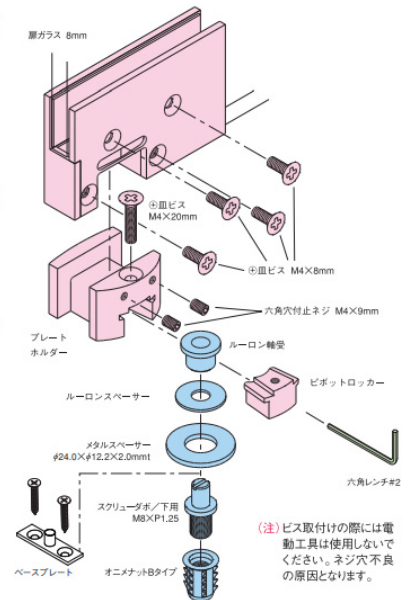
#### ■標準部品構成及び上部取付け図



#### ■標準部品構成及び下部取付け図

構成部品 1ペア=(上、下扉ガラス1枚分)

- | ■本体                                    |      |
|--|------|
| ・フロントプレート ※ R, L あり                    | (計2) |
| ・バックプレート ※ R, L あり                     | (計2) |
| ・プレートホルダー                              | (2)  |
| ・ピボットロッカー                              | (2)  |
| ・スクリューダボ M4×8mm                        | (8)  |
| ・ビス M4×20mm                            | (2)  |
| ・六角穴付止めネジ M4×9mm                       | (4)  |
| (本体全てセット済)                             |      |
| ■ガラスセット用パーツ                            |      |
| ・モールドバックシン 1mm (前後あり)                  | (4)  |
| ・モールドバックシン 3mm (6mmガラス対応用)             | (2)  |
| (同封のモールドバックシンで6mmと8mm両方に対応出来る様になりました。) |      |
| ・六角レンチ#2                               | (1)  |
| (※施工時の微調整にも使用)                         |      |
| ■施工用パーツ                                |      |
| ・オニメナットBタイプ                            | (2)  |
| ・スクリューダボ(上部用) M8×P1.25                 | (1)  |
| ・スクリューダボ(下部用) M8×P1.25                 | (1)  |
| ・メタルスベアサー φ24.0×φ12.2×2.0mm            | (1)  |
| ・ルーロンスベアサー                             | (1)  |
| ・ルーロン軸受                                | (1)  |



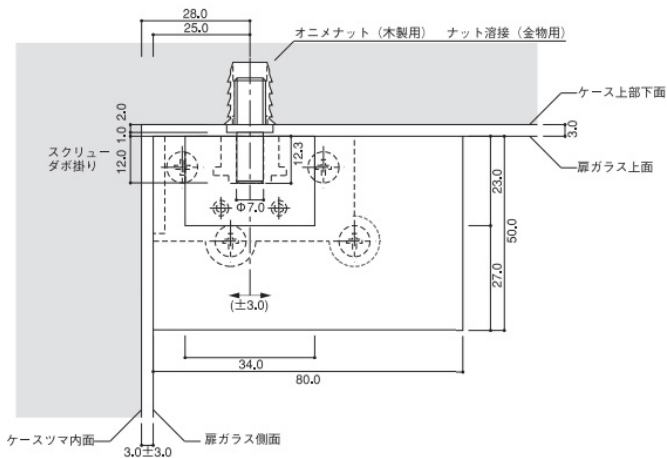
使用可能扉ガラス寸法  
**H 1,500 ≧, W 900 ≧**

(注)ビス取付けの際には電動工具は使用しないでください。ネジ穴不良の原因となります。

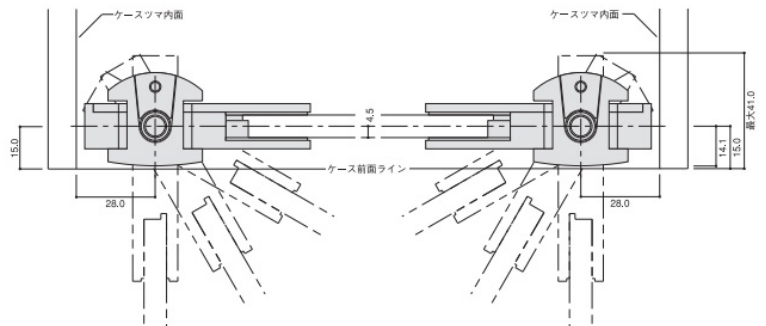
## 丁番の位置

丁番の軸心の穴位置については端から28mmが中心で、枠の前面からは15mm以上内側で設定してください。  
下穴径は9.6~10Φで深さは16mm以上必要となります

■上部スクリーダボ納まり寸法図



■軸の取付位置図



## カギについて

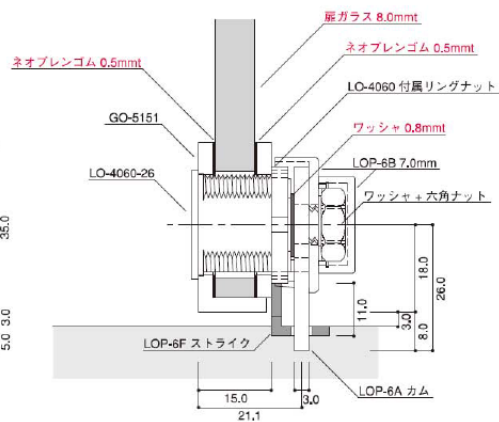
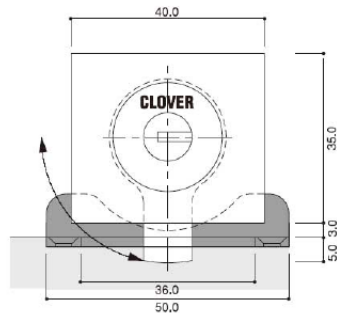
カギはカムロックFFセットを標準仕様としています。  
カムロックFFセットとはカギと枠に直付けする戸当たりがセットになっています。

カムロックFFセット



(LOP-6F使用)

納まり図(扉ガラス8mm使用例)

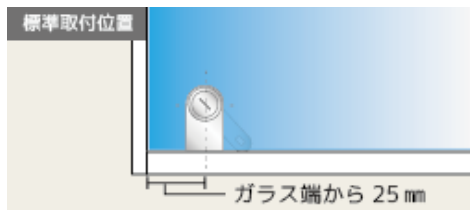


### カギの取付位置について

GH-8000シリーズで使用するカギはガラス端から25mmが標準となりますが、自由に設定することができます。

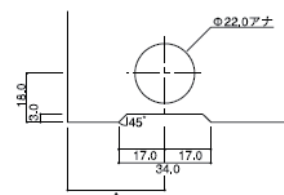
カギの位置を指定する場合は、ガラスの端からの位置を図で指定いただきますようお願いいたします。

枠の端からの寸法で指定される場合はその旨明記の上指示いただければクリアランスを考慮した位置に穴加工いたします。



### カムロックF、FFセット扉ガラスの加工寸法

A寸法は20.0以上で任意に設定できます。  
ただし、端に近すぎると破損する恐れがあります。

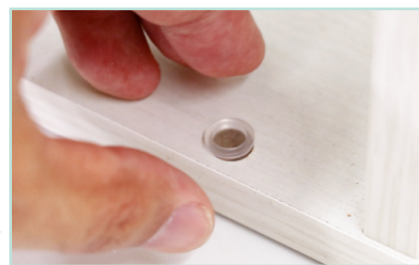
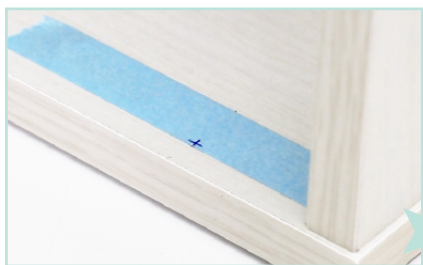


## 4 施工方法について

### ヒンジの取付

#### ① 軸受の穴をあける

- ・軸受の位置にマスキングテープを貼り、あらかじめ設定した中心の位置をマークします。
- ・φ9.6~10mmの錐で穴をあけます。深さは最低でも16mm以上あけるようにしてください。
- ・軸受けをセットします。軸受けは差し込むだけなので簡単です。  
※穴が大きくなって軸受けが落ちる場合は接着剤等を使用してください。



#### ② ガラスを丁番にセットする

- ・下側の軸受に丁番をセットし、ガラスを半分程度まで差し込みます。  
丁番は上下とも同じものです。ネジのある方が扉の内側になるようにしてください。
- ・上側の軸受に丁番をセットし、落ちないように持ちながらガラスを差し込みます。  
入れにくい場合は、下側の軸心にセットしたガラスを手前に出すと入れやすくなります。
- ・上下ガラスを差し込んだら概ねの位置にセットしてプラスドライバーで仮固定します。  
ガラスから手を離すと外れてしまうことがありますのでご注意ください。



#### ③ ガラスの位置を決めて、丁番とガラスをしっかりと固定する

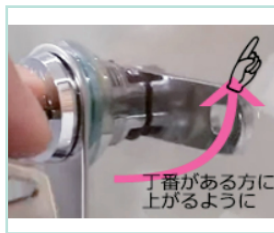
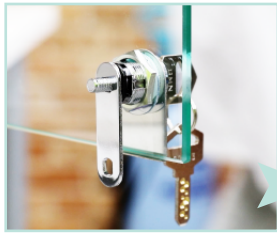
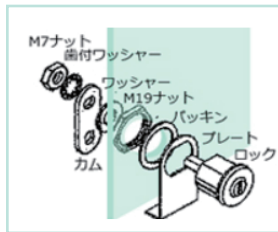
- ・丁番で挟み込む位置を前後に動かして枠との隙間が均等になるように調整します。
- ・位置が決まったらプラスドライバーで丁番とガラスをしっかりと固定します。
- ・全体に上にあげる場合は、丁番の下にワッシャーを挟むか、ガラスと丁番の下にパッキン等を挟んで調整してください。



## 鍵の取付方法

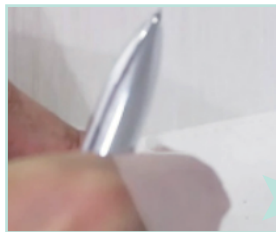
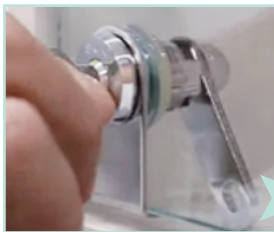
### ① ガラスに鍵を取り付ける

鍵を開ける時にカムは丁番側に上がるようセットしてください。



### ② 鍵の受座を取り付ける

- ① 鍵が閉まるかを確認して位置を決める
- ② ビス止めの位置及び受座を掘り込む場合は掘り込む位置を印します。
- ③ 受座をビス止めします。



**FAX用見積・注文依頼シート**

<input type="checkbox"/> <b>見積依頼</b> 見積依頼の方はチェックしてください	<input type="checkbox"/> <b>注文依頼</b> 注文依頼の方はチェックしてください		
<b>ご希望の返答方法</b>	<input type="checkbox"/> 電話	<input type="checkbox"/> FAX	<input type="checkbox"/> メール
<b>ご希望のお支払い方法</b>	<input type="checkbox"/> 代金引換(現金)	<input type="checkbox"/> 銀行振込	<input type="checkbox"/> クレジットカード決済
(※振込先はご注文確定後ご連絡いたします。三菱東京UFJ銀行orゆうちょ銀行or関西みらい銀行)			

<b>お客様情報(※印は必須です)</b>	
お問合せ番号	
※お名前(会社名)	ご担当者名
※ご住所 〒	
※お電話番号	FAX番号
その他携帯等	Eメールアドレス

 お見積り・ご注文の際には下記内容について分かる範囲でご連絡ください 

- 注文コード
- 開口寸法
- 開口の数
- ガラスの種類・仕様
- 丁番・カギ・つまみの位置
- その他